

1学期もあとわずか

4月、新学年、新学期が始まってから3ヶ月がたとうとしています。始業式や入学式、新しい仲間との出会い、学級づくりをすすめながらの家庭訪問、5月に入れば運動会の練習が始まりました。最後まで一生懸命に全力を出し切った、そして仲間と一致団結をめざした運動会が終わったかと思うと、次は水泳学習。学校は日々、慌ただしく進んでいきます。

その中でも、子どもたちは休み時間と授業時間の気持ちの切り替えをし、落ち着いて学習に取り組んでいます。あいさつの声も少しずつ増えてきています。それぞれが1学年進級した自覚を持って取り組んだ1学期だったと思います。



子どもたちのこの1学期間の成長をぜひご家庭でも振り返ってみてください。おうちの方から見ると、我が子というものはいつでも頼りなくて、「もっとしっかり頑張って!」と言いたくなるものですが、でも子どもたちは様々な経験を通して様々なことを学び、体得していているものです。「そういえばこんなことをするようになったな。」とか、「こんな風にできるようになってきているよ。」とか、必ず学びの一步があるはずです。



じどう みな
児童の皆さんへ

この夏休み中に、自分のためになること、家族のためになること、世のため人のためになることを、何か一つでもいいのでやり続けてみましょう。

たとえば、

- ・毎日、花の水やりをする。
- ・毎日、新聞受けの新聞を取る。
- ・毎日1ページ、新聞を読む。
- ・毎日、お風呂そうじをする。
- ・毎日、10分間読書をする。
- ・毎日、食事後の洗い物をする。
- ・毎日、洗濯物をたたむ。
- ・毎日、日記を書く。

何でもかまいません。もちろん、「毎日」といっても病気になる時とか、お出かけの時とか、できないときがあってもしかたありませんね。でも、できる時は毎日続けること。できれば、2学期になってからも続けられるようなものだとおもしろいと思います。終業式のときに改めてお話をしますから、それまでにぜひおうちの人とも相談して考えておきましょう。そして終業式の次の日、夏休みの1日目から実行できるように準備しておけるといいですね。おうちの方のご協力、宜しくお願いします。

保護者の皆様へ

今週月曜日から個人懇談を行います。ご都合の良い時間帯を教えてください。お待ちしております。

夏の交通事故防止運動

7月15日(水)～7月24日(金)までの10日間、「やさしさと笑顔で走る 兵庫の道」をスローガンとして、兵庫県夏の交通事故防止運動が実施されます。推進テーマは「みんなでつくる 通学路の交通安全」「思いやる 気持ちで守る 高齢者」の二つだそうです。

先日、川西警察署からおまわりさんにお越しいただき、1年生と3年生が交通安全教室を行いました。1年生は道路の歩き方や横断歩道の渡り方。3年生は安全な自転車の乗り方とルールについてです。

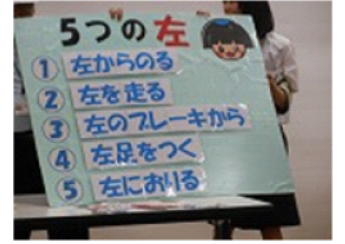


子どもたちの登校の様子を見ていると、きちんと並んでいる登校班もあれば、道いっばいに広がってしまっている班もあります。見るたびに注意はするのですが、なかなか直りません。見守り隊の方がいてくださったり、車の運転手さんが気を遣ってゆっくりと徐行してくれているからこそ事故になりませんが、とても危険です。さらに、下校時は班ごとではないため、狭い道路では右に行ったり左に寄ったりと、特に低学年の子どもたちには注意が必要です。ここでも自転車に乗っておられる方や一般の歩行者の方が上手によけてくれています。

夏休みになれば、外出する機会も多くなると思います。ご家庭でも「道路のはしっこを歩くこと」「周囲の車や自転車に注意すること」等々、子どもたちとしっかりと話し合っていただければと思います。信号のある交差点でも、必ず車が止まってくれるとは限りません。信号を見落とした車が突っ込んでくることもあります。必ず自分の目で、右、左、右、しっかりと確認させたいものです。

自転車についても、スピードの出し過ぎや交差点での出会い頭での事故などがたいへん心配されます。また、被害者になるだけでなく、自転車に乗っていて人にぶつかり、相手が転倒して相手に大けがを負わせる、といった加害者になることもあります。そんな場合には加害者側に高額な損害賠償請求がされるケースもあるようです。

子どもたちがこういう事故にあわないよう、ご家庭でもご注意いただいていることと思います。今後とも宜しくお願いします。



交通安全キーワード「こいぬのあしあと」		
こ	=	交通安全は家庭から
い	=	いつものみちでも とまる・みる・まつ
ぬ	=	ぬれたみちでは スリップちゅうい
の	=	のるときは ブレーキ・ライト だいじょうぶ
あ	=	あおしんごうでも みぎ・ひだり
し	=	シートベルトは カチッとなるまで
あ	=	あかるいふくと はんしゃがい
と	=	「止まれ」のばしよは いっ tant とまって みぎ・ひだり

(「夏の交通事故防止運動」兵庫県実施要項より)

7月1日は創立記念日 明治11(1878)年、本校は川辺郡第二番学区村立上東小学支校として開校。川西尋常小学校、尋常高等小学校と変遷を重ね、昭和22(1947)年には川西町立川西小学校、昭和29(1954)年の市制施行にともない川西市立川西小学校となりました。以降、久代小、川西北小、加茂小、桜が丘小へと分離し、長野オリンピックの年の平成10(1998)年に現在の校舎が落成しています。創立137年。親子五代にわたって本校卒業という方もおられる計算になります。改めて歴史の重みを感じながら、川西小の教育を少しでも前進できるよう、教職員一致団結して取り組んでまいります。